

商売・健康を気づかう共済会の助け合いの輪を広げよう

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
年 月 日
2012 9 17

共済会総会ひらく

九月九日(日)市内ホテルで、新潟民商第二八回共済会総会が開かれ、各支部から代議員七〇名評議員二八名含め一〇一名が集まりました。

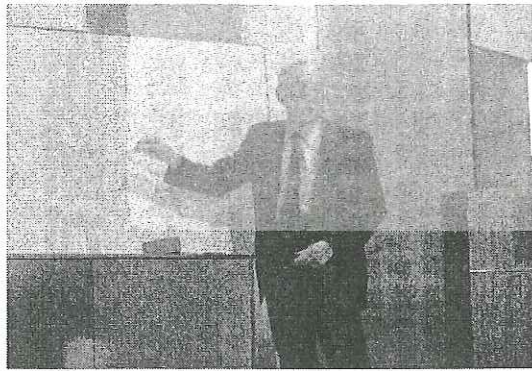
中村理事長は、不況や消費税増税が国会を通るなど中小業者にとって厳しい状況が進んでいる。健康破壊も進んでおり、集団健診など民商共済会の助け合いの活動をさらに広げ、「より民商らしい共済」に引き上げようといさつしました。

佐藤専務理事からは、この一年間で二二名の方が病死されているという報告があり、「いのちと健康を守る助け合い」の大切さが強調されました。また、総会発言では、四名の方がそれぞれ集団健診、大腸がん検診、共済の支部全会員加入達成の活動(二名)について報告しました。

笑いのある生活は健康を増進させる

総会後には、「笑い与健康」と題する医療生協さいたまの松本光正医師の講演がありました。

松本医師は、「健康ブーム」のために、宣伝に乗せられて必要以上に薬を飲んだり、内向きに血圧測定ばかりしているようではダメ。頻尿や高血圧は加齢によるやむをえないもので、薬だけに頼っているとかえって余病を併発する。生活を変えてもつと人との会話や笑いを取り入れることで血流を良くくなり、健康が増進される、と述べました。

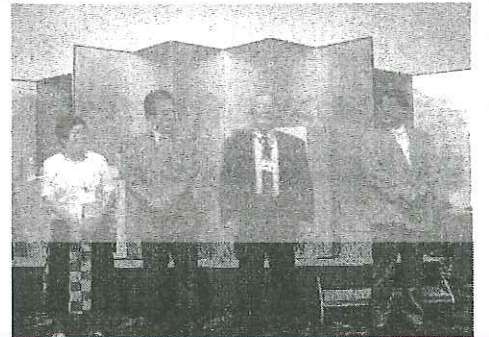


松本先生のキーワード

- 1 笑いは百薬の長、プラス思考で。
- 2 ストレス(マイナス思考)が病気のもと
- 3 加齢現象は病気ではない。

新しく選出された共済会三役

- 理事長 中村富慶(東山の下)
- 副理事長 市橋栄治郎(石山)
- 〃 高橋士郎(松浜)
- 〃 菅原ミヨ子(山潟)
- 〃 松本里志(亀田)
- 〃 山本哲雄(石山)
- 〃 小池早苗(駅前)
- 会計 大島 巖(関屋)
- 専務理事 佐藤幸太郎(事務局)



「代表発言から」 集団健診活動に取り組んで

木戸支部 小山光夫

近くに木戸病院のある民商の木戸支部、大形支部、石山支部では、一〇年以上、にわたって毎年集団健診活動に取り組んできました。昨年木戸病院が新しくなって「健診センター」もさらに充実し、受診者の期待も高まっています。

私たちがのような自営業者は、勤めている人の職場健診などと違って、強制的に健診を受けるといことがあまりありません。よほど具合が悪くならない限り医者に行かない人が多いのも現実です。民商共済会の集団健診活動は、健康のために支部で互いに誘い合っついでいっしょに健診を受け、安心してまた明日から仕事に精を出そうという活動です。

私たち木戸支部では、毎年日帰り旅行で健康講座をひらき、全商連の「大腸がん検診のDVD」をみんなで見たり、木戸病院の保健師の人を招いて集団健診の結果をきいたりしています。今後はこうした支部活動の輪を広げることで集団健診の受診者を増やしていきたいと考えています。



代表発言する小山さん

お知らせ
一六・一七日(日月)
全国業者青年交流会
二三日(日) 拡大推進
委員会 一〇時民商
十二時焼肉とんと喜

県事業税の滞納！生活ができなくなるような差押え止めよ！

県税部が家賃差押え！

医者にかかれない・生活できない
税務調査で数百万課税されたAさん、滞納の税金の支払いができないで悩んでいました。事業税の滞納で県税部から家賃の支払いで準備していた預金を差し押さえられました。毎月経費を引くと一〇万円ほどしか残らず、家賃分五万円が押さえられると「暮らしていけない」「医者にもかかれない」状態で、友人に聞いて民商を訪ねました。

野上副会長らと県税部課長交渉

課長は、実情を聞いて税金に向き合ってもらうことを重点に滞納する、担当者からは「実情把握と途中なので、納税相談をしている最中は新たな滞納税理処分はしません」との回答を得ました。

民商の仲間立ち合いで納税相談

県税部は税務署と違い民商の立ち合いを認めています。税務署・県との粘り強い継続した話し合いが必要なので、民商の自主計算ノートをつけて県税部と話し合いあいを継続します。

県交渉・建設業に関わる社会保険未加入問題について
「今すぐ保険加入を強制するものではない」と、新潟県土木部が回答！

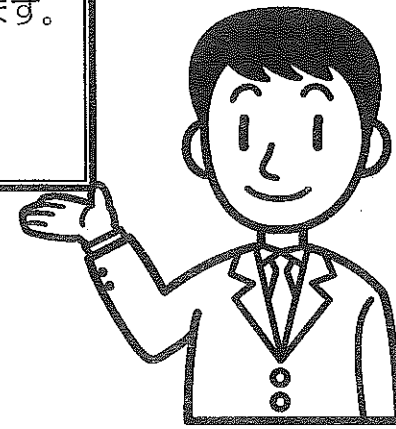
9月4日、建設業許可の更新時に社会保険の加入状況を記載する書面の添付義務などの社会保険未加入問題で、新潟県と懇談・交渉を行いました。

国土交通省は、建設労働者の社会保険加入率を上げるために、建設業法施行規則などを改正し、都道府県の建設業営業許可の新規・更新時社会保険の加入状況を記載した報告書の提出を義務付け、11月からの適用を開始しようとしています。そして、社会保険未加入の適用事業所には加入を指導し、厚生労働省にも通報、5年後には100%の加入率を目指しています。

このことを受け、交渉参加者からは、「払うに払えない高い保険料」「社会保険の滞納者も増え、強権的な差し押さえが頻繁にされている」「一律に社会保険加入を強制するのではなく、丁寧に事情を聞き、柔軟に対応して欲しい」と県に訴えました。県は、「加入して頂くような文章での指導になると思う。今すぐ社会保険の加入を強制するものではないし、未加入を理由に建設業許可を取り消すことはない」と回答。また、低価格やダンピングによる下請け業者の苦しい状況も伝え、「低入札やダンピングも合わせてやって行く、事情を整理し皆さんの意見も国に要望したい」としました。

赤ワクワ広告掲載について

赤ワクワへ広告を掲載したい方はご連絡下さい。サイズは名刺大程度で費用は千円とします。事業は個々の業者の責任で行なうものですが、新潟民商の機関紙に掲載するということになりますので「お客様そして商売仲間に温かく」という民商精神でお願い致します。この精神に反する場合には、掲載をお断りする場合がございますのでご了承願います。



●記帳代行(月額¥15,000・決算込み)

※記帳の時間が無い方や苦手な方は
専門家にお任せ下さい！

●外注事務職員(1時間¥3,000)

※常勤の経理事務職員よりも割安！！
貴社へ出張して必要な作業だけ承ります。

行政書士野上昇事務所

フリーダイヤル 0120-170-607